

令和2年度 予算

安全・安心 健康 こどもに重点

令和2年度、市の財政予算は、一般会計と特別会計を合わせ、総額690億9,102万円で、前年度より28億245万円増加しています。予算編成は前年度に引き続き、豊かで住みよいまちづくりの原点となる「安全・安心」、「健康」、そして次代を支える「こども」に重点を置いています。

※予算は市議会の承認を経て、確定となります。

当初予算額 総額 690億9,102万円 (4.2%増)

■ 一般会計 372億2,400万円 (6.9%増)

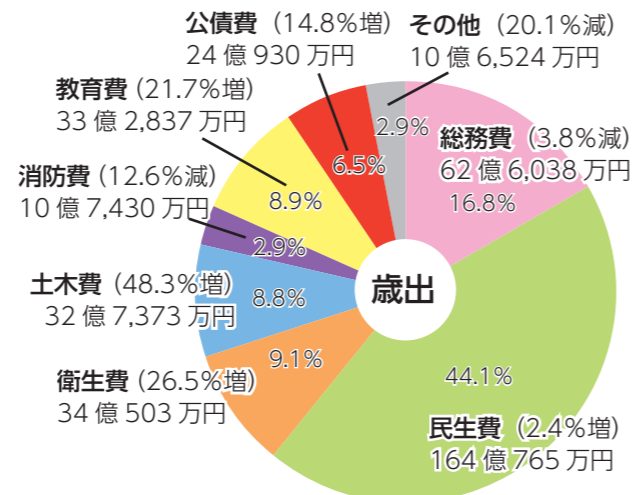
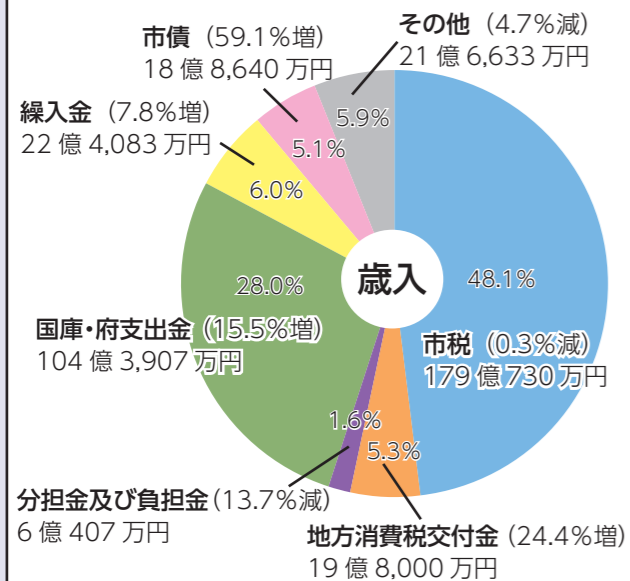
() 内は前年度との比較比率
※グラフ内の%は割合

● 歳入

市税収入が、前年度より5,440万円少ない179億730万円となっています。これは市民税の減少を見込んだものです。

● 歳出

必要な事業費を市税等経常的な収入で賄うことができないため、前年度に引き続き市債の発行、基金の取り崩しで財源不足を補っています。



歳出費目説明

総務費▷全般的な管理事務の費用
民生費▷児童福祉や高齢者福祉などの費用
衛生費▷健康づくりや環境を守るための費用
土木費▷道路や公園の管理などに使う費用
消防費▷消防や災害対策に使われる費用
教育費▷学校や幼稚園、図書館などの費用
公債費▷借入金の返済のための費用

■ 特別会計など (水道・下水道事業会計含む)
318億6,702万円 (1.3%増)

国民健康保険	98億6,835万円	(0.9%減)
財産区財産	13億5,408万円	(2.0%増)
パートタイマー等退職金共済	1,872万円	(68.3%増)
介護保険	71億7,803万円	(6.2%増)
後期高齢者医療	12億2,840万円	(7.8%増)
水道事業	36億2,467万円	(16.6%増)
下水道事業	85億9,477万円	(6.2%減)

令和2年度 市政運営の基本方針 「つながりのまち摂津」の実現へ

令和2年度のまちづくりを審議する第1回市議会定例会が2月20日に開会し、森山一正市長が、市政運営の基本方針演説を行いました。
森山市長は、「いついかなる時も初心を忘れず、ひとつひとつに真心を込め、本年度も、「つながりのまち摂津」の実現に向け、力の限り邁進する」と決意を述べました。
同演説の概要をお知らせします。

取り組みに更なる磨きを

令和2年度の市政運営をスタートするにあたり、森山市長は、「4期目の市長の重責を担わせていただいた間、市民目線で『安全・安心』『健康』『こども』を重点テーマに据え、力強く、時には柔軟に、一つひとつの取り組みを積み重ねてきた。阪急京都線連続立体交差事業、千里丘駅西地区の再開発、ごみ処理の広域化など、将来の道筋をつけることができた」と振り返り、「本年度はこれまでの取り組みに更なる磨きをかけ、新たな道のりを切り開くべく、たゆまぬ努力、柔軟な発想、そして揺るがぬ信念をもって、まちづくりに取り組む」と続けました。

不断の改革に取り組む

平成30年度決算は前年度に比べ、経常収支比率が100.7%と0.3ポイント悪化し、平成29年度に続き2年連続で100%を超える厳しい状況が続いています。
また、歳入面では税制改正に伴う法

人市民税や、生産年齢人口の減少による個人市民税などの減収、歳出面では、公共施設などの更新や扶助費の増加などが見込まれます。
森山市長は、「既存の事業や仕組みにとらわれることなく、見直すべきものは見直し、勇気を持って決断する進取果敢の精神で不断の改革に取り組む」と意気込みを述べました。

5つの心で確かな一歩を

森山市長は、演説の最後に「ご近所同士の助け合いや何気ない会話などによる「つながり・絆づくり」は「地域づくり」となり、地域に対する愛着や誇りを育むことになる。これらの根底にあるのが、それぞれが持つ心の在り様である。人間基礎教育にある「思いやり」「奉仕」「感謝」「あいさつ」「節約・環境」の心は、まさしく心の在り様を説いた、本市のまちづくりそのもの。この心づくりを磨き上げていくことが、本市の将来に向けた確かな一歩につながると確信している」と締めくくりました。



▲第1回市議会定例会



安全・安心

- **鳥飼まちづくりブランドデザイン策定事業** 47万円 新規事業
「鳥飼まちづくりブランドデザイン」の策定に向け、基礎調査などを実施します。
- **千里丘駅西地区まちづくり事業** 4億2,876万円
再開発事業に係る事業協力者を決定し、事業計画書の策定を進めます。
- **多世代同居・近居支援事業** 1,175万円
多世代同居および近居を開始する世帯の住宅取得などを支援する「三世代ファミリー住まいのサポート」を実施します。
- **阪急京都線連続立体交差事業** 15億3,316万円
建物等調査および不動産鑑定を実施し、用地取得を進めます。
- **千里丘三島線（東側）道路改良事業** 2億1,598万円
歩道整備に向け、建物等調査および不動産鑑定を実施し、用地取得を進めます。
- **自転車通行空間整備事業** 570万円 新規事業
車道に自転車通行レーンを整備します。
- **モノレール駅可動式ホーム柵設置事業** 2,187万円 新規事業
大阪モノレール南摂津駅の可動式ホーム柵設置費を補助します。
- **施設改修事業** 6億5,889万円
中央送水所1号配水池の建替工事に着手します（4億7,065万円）。
鳥飼送水所の送水管を2系統化する配管工事を実施します（1億8,530万円）。
- **公共下水道整備事業** 10億3,871万円
東別府雨水幹線工事を実施します（7億2,000万円）。
- **特定空家対策事務事業** 638万円
特定空家などの解体費を上限80万円補助します。
- **交通安全啓発事業** 506万円
運転免許証を自主返納した高齢者のうち、希望者にリユース自転車を提供する「人生100年ドライブ」に取り組みます。
- **未就学児移動経路対策事業** 2,336万円 新規事業
園児などが集団で日常的に通行する危険箇所、交通安全対策工事を実施します。
- **排水路ポンプ場管理事業** 8,367万円
雨水などの取水施設およびポンプ場に水位計と定点カメラを設置します（1,768万円）。
- **消防本部車両・資機材整備事業** 6,042万円
味生出張所の消防ポンプ自動車および救命ボートを更新します（4,844万円）。



令和2年度の 主要事業

令和2年度に行う本市の主要事業とその予算額について、内容をお知らせします。事業名終わりの金額は事業の総額、説明文終わりの（ ）内は、拡充する内容に係る金額です。

内容は、市ホームページ（政策推進課）でもご覧いただけます。
（担当・政策推進課）

こども・教育

- **子育て世代包括支援事業** 2,377万円 新規事業
産後4カ月未満の産婦に対し、医療機関での宿泊、日帰りによるケアおよび育児指導を実施します（254万円）。
妊婦および産後6カ月未満の産婦に対し、訪問ヘルパーによる家事および育児支援を実施します（100万円）。
産後うつなどの早期発見、支援に向け、産後2週間および1カ月に産婦健診を実施します（850万円）。
- **民間保育所等施設整備補助事業** 1億4,698万円
民間事業者による保育所などの施設整備費を補助します（1億4,670万円）。
- **学童保育事業** 3億2,522万円
学童保育室の開室時間を拡大し、午後5時半から午後7時までの延長保育を実施します（911万円）。
- **スクールロイヤー活用事業** 60万円 新規事業
市独自のスクールロイヤーを配置し、法的側面から学校でのいじめ事案などの予防に取り組みます。
- **スクールソーシャルワーカー等活用事業** 2,165万円
セラピードッグを活用し、不登校児童生徒の学校復帰を支援します（79万円）。
- **小中学校教育用コンピューター事業** 3億5,337万円
ICT教育の推進に向け、全小中学校の校内LAN環境を整備します（3億4,393万円）。
- **学力向上推進事業** 2,076万円
「摂津SUNSUN塾」の受講者を小学6年・中学1年から、中学2・3年まで拡充し、受講科目（算数・数学）に国語を追加します（703万円）。
- **小中学校施設改修事業** 4億5,297万円
味生小学校および第二・第三中学校の照明灯のLED化に向け、実施設計を行います（327万円）。
味舌・千里丘・摂津小学校および第二・第三中学校のトイレを改修します（2億7,017万円）。
- **小学校施設改修事業** 3億2,568万円
児童数増加への対応に向け、千里丘小学校の建物などの基礎調査を実施し、適切な校舎の整備を検討します（442万円）。



みどり・環境

- 廃棄物広域処理推進事業 6億809万円**
広域処理施設となる茨木市環境衛生センターの整備費用などの一部を負担します(5億7,440万円)。
リサイクルプラザから茨木市環境衛生センターに通じる橋梁および専用道路の実施設計を行います(3,369万円)。
- 公園遊具補修事業 1,048万円**
公園遊具の安全点検および修繕を実施します(408万円)。

産業

- 健都イノベーションパーク企業立地推進事業 450万円**
関係機関と連携し、PR活動をはじめとした企業誘致活動を進めます。
- 創業支援事業 272万円**
空き店舗などに入居する創業者に対し、賃料の一部を補助します(150万円)。
- 中小企業育成事業 284万円**
ものづくりビジネスセンター(MOBIO)の展示スペースに、市内企業の紹介コーナーを設置します(11万円)。

市民活動・スポーツ

- シティプロモーション推進事業 860万円**
庁舎壁面に大型のQRコードを設置し、市の魅力を発信します(670万円)。
- 体育施設維持管理事業 3億5,774万円**
味舌地域における体育館の建設工事に着手します(3億2,393万円)。
- 東京オリンピック・パラリンピック記念事業 530万円** 新規事業
元オリンピック選手および現役アスリートなどによるスポーツ教室「集まれ未来のメダリスト～摂津市体感プロジェクト2020～」を市内5施設で開催します。

行政経営

- 行政経営戦略策定事業 1,023万円** 新規事業
「第4次摂津市総合計画」と「摂津市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を一体化した「摂津市行政経営戦略」を策定します。
- 人事管理事業 5,880万円**
阪急大阪梅田駅、JR大阪駅およびOsakaMetro御堂筋線梅田駅のデジタルサイネージに採用広告を掲出します(248万円)。

健康・福祉

- 介護予防・ふれあい事業 780万円**
高齢者同士の交流促進に向け、特別養護老人ホームでの入浴機会を拡充します(88万円)。
- 介護予防普及啓発事業 281万円**
高齢者の生きがいづくり支援に向け、「摂津市健康・生きがい就労トライアル」を実施します(7万円)。
- 地域生活支援事業 1億4,783万円**
障害者支援施設入所者の移動支援サービスを拡充します(137万円)。
- 北大阪健康医療都市推進事業** 新規事業
健都での産学官民の連携体制の構築に取り組みます。
- 健康せつつ21推進事業 866万円**
国立循環器病研究センターと協働し、脳卒中予防に取り組みます。
- まちごとフィットネスヘルシータウン事業 1,985万円**
ノルディックウォーキングのポールを導入し、健康づくりイベントなどで活用します(35万円)。
- 特定健康診査等事業 4,837万円**
人間ドック費用の助成上限額を1.3万円から2.6万円に引き上げます(416万円)。
- 予防接種管理事業 1,474万円** 新規事業
定期予防接種にロタウイルスワクチンを追加します。



防災

- 防災対策事業 1,058万円**
浸水被害を疑似体験できるAR機器を導入し、防災訓練などで活用します(50万円)。
迅速な避難所開設に向け、全小中学校に鍵ボックスを設置します(129万円)。
柳田地区・鳥飼西小学校区において、自主防災組織による「地域版防災マップ」作成を支援します(437万円)。
- 防災資機材及び備蓄用品整備事業 579万円**
マンホール用トイレおよびテントを6セット追加配備します(42万円)。
- 震災対策推進事業 1,065万円**
木造住宅の耐震診断補助額を引き上げます(9万円)。

